



ぼんじてって 凡事徹底

当たり前のことを当たり前に行う 詫中生に!

1学期も中盤になり、再度考えてもらいたいと思いい書いてみました。当たり前のことを徹底して行えていますか。誰にでもできる当たり前のことをしっかりとやり続けることで、大きな成果を挙げることができるのだと思います。「当たり前」って何ですか。あいさつ、授業、宿題、掃除、自分や相手を大切にすること感謝の気持ちを持つこと…これらを当たり前に行うことについて、自分自身や学級、学年団、詫間中学校全体で考えてみてください。

ぼんじてって 凡事徹底

なんでもなような当たり前のことを徹底的に行うこと。

または、当たり前のことを極めて他人の追随を許さないこと。

【weblilio 辞書より】

凡事徹底チェック

- あいさつは自分から相手に伝わるようにする。相手に伝わっているかが大切。
- 荷物を整理する。教室は自分だけが使っているではありません。まわりの人のためにもロッカーや机の中を整理する。部活動でも同じで、かばんをきちんと並べる。
- はきものをそろえる。はきものをそろえることのできる人は、心が整い、一つのことに集中できる。
- 授業のあいさつをきちんとする。先生はもちろん、授業と一緒に受ける仲間に思いをこめてする。あいさつをしたらいいのではなく、先生や仲間に伝わるあいさつかどうか大切。
- 授業で必要なものを必ず準備する。教科書、ノート、ファイル、ワーク、筆記用具（赤ペンも含む）を持たずに授業に参加している人、忘れ物をしないことは、周りへのマナーであると同時に、『自分の時間を大切にすること』ということ。準備をきちんとし、学ぶことを通して自分が成長できる時間を増やそう。
- 授業に集中して取り組む。授業に関係ない私語や音をたてる、授業の雰囲気をごわす行為等はまわりの迷惑になる。
- 宿題、提出物は期限を守って仕上げ、提出する。答えを写しても自分の学力はつかない。
- ろうかは歩く。ろうかを走る、大きな声を出すことはまわりの人の迷惑になる。
- 清掃は無言で一生懸命する。清掃をすると自分の心の中も整えられる。
- 中学生らしい服装、髪型を心がける。「中学生らしい」とは、世の中の基準で考える。
- 学校生活に必要なもののみ持ってくる。わがままを卒業し、我慢することを学ぶべし。
- 命を守るためにヘルメットを必ずかぶる。2023年4月1日から道路交通法で、自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶることが努力義務化された。あごひもをきちんと調節することで自分の命は自分で守る。
- 命を守るために一列で自転車に乗る。並進は歩行者、車を運転している人の迷惑になる。

当たり前のことを当たり前に行うと、自分やまわりの人を大切にすることにつながります。自分で考え、判断しその場にふさわしい行動ができる人に。